

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構
北海道新幹線建設局入札監視委員会（第18回定例会議）審議概要

開催日及び場所		令和5年8月4日（金） 北海道新幹線建設局会議室	
委員		原 敦子（弁護士） 高野 伸栄（大学院教授） 清平 秀幸（公認会計士）	
審議対象期間		令和4年10月1日～令和5年3月31日	
工事	抽出案件	件数	2件
	一般競争入札方式 （政府調達協定適用対象）	北海道新幹線、静狩路盤	
	一般競争入札方式 （政府調達協定適用対象以外）	北海道新幹線、長万部第二寮新築	
役務	抽出案件	件数	1件
	簡易公募型プロポーザル 方式に準じた方式	北海道新幹線、新小樽（仮称）駅建物設計	
物品等	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	新型軌道スラブ運搬敷設車揚重装置開発	
高落札率契約	抽出案件	件数	1件
	一般競争入札方式	道南事務所広報スペース展示等製作業務	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意見・質問	回答
		別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容		なし	

別紙（工事）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象） 「北海道新幹線、静狩路盤」</p> <p>① 評価点について、「工事全般の具体的な施工計画について」の配点が他の項目より低くなっているのはなぜか。</p>	<p>① 本社通達により統一のルールに則って配点を行っている。</p>
2	<p>一般競争入札方式（政府調達協定適用対象以外） 「北海道新幹線、長万部第二寮新築」</p> <p>① 本工事には浴室や冷暖房の設備工事も含まれているのか。</p> <p>② 新幹線工事終了後は解体するのか。</p> <p>③ 予定価格超過の業者が大幅な超過となっている理由は分析しているか。</p>	<p>① そのとおりである。ガスや給水設備等のインフラ関係の設備込みの工事である。</p> <p>② そのとおりである。今後10年程度使用する予定であり、リース契約よりも新築の方が安価であるため新築としている。</p> <p>③ プレハブ以外の単価については公表しているものを使用しているが、プレハブについては複数の専門業者から取得した見積のうち最も安価な見積をもとに積算を行っている。そのため、業者間の金額の差は各社のプレハブ製品の価格の差だと考えられる。</p>

別紙（役務）

	意見・質問	回答
1	<p>簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式 「北海道新幹線、新小樽（仮称）駅建物設計」</p> <p>① 駅のコンセプトは自治体からの要望を受けるとのことだが、本件の受注者から提案されたコンセプトは、実際の設計業務にどこまで反映されるのか。</p> <p>② 意匠・デザインについても評価の一因に</p>	<p>① 実際の設計にあたっては自治体からの要望を優先することになる。技術的な提案については確実に履行してもらうが、技術提案書に記載された意匠・デザインについては必ずしも実際の設計に反映するとは限らない。</p> <p>② 本業務はコンペ方式ではなく、あくまでも企</p>

	<p>なっており、その点も含めて特定されているにもかかわらず、実際の設計に活かされないのは制度上やむを得ないのか。</p> <p>③ 見積回数が7回と多いが、積算に必要な情報は公表しているのか。公表されているのであれば、1回目の見積金額が高額な理由はなぜか。</p> <p>④ プロポーザル方式でなければより安価に契約することができたのではないか。</p>	<p>業や技術者の技術力の審査をするための提案を求めたものであり、問題ない。</p> <p>③ 公表している情報から参加者が予定価格に近い金額を算出することは可能であるが、実際の見積金額が高額であった理由は不明である。</p> <p>④ 入札・契約方式の選定については基準を定めており、本業務は高度な技術力を求める必要があることから、プロポーザル方式を採用している。</p>
--	--	---

別紙（物品等）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「新型軌道スラブ運搬敷設車揚重装置開発」</p> <p>① 本業務の予定価格はどのように作成しているのか。</p> <p>② 残りの2者が参考見積を辞退したのは、特殊な技術が必要な業務だからか。</p> <p>③ 開発した装置の所有権はどこに帰属するのか。</p>	<p>① 業者からの参考見積をもとに作成している。本件では3者に依頼したが実際に提出があったのは、この業務を受注した1者のみであった。</p> <p>② 3者とも競争参加に必要な企業の実績を有しているが、業務に特殊性はあると考えている。また、装置を開発しても新幹線以外に転用することが出来ないため、応札意欲が低かったと予想される。</p> <p>③ 当機構に帰属する。</p>

別紙（高落札率契約）

	意見・質問	回答
1	<p>一般競争入札方式 「道南事務所広報スペース展示等製作業務」</p>	

	<p>① 企画競争で発注したほうが、より優れた展示になったのではないか。</p> <p>② 企画から発注まではどのようなスケジュールだったのか。</p>	<p>① 展示内容は機構で決めており、本業務は展示物の製作がメインである。契約までの時間が限られていたこともあり一般競争入札で発注した。</p> <p>② 令和4年6月に広報展示スペースの設置を決定。その後部内での展示内容の企画・検討等を経て令和4年11月に本件の公告を行った。</p>
--	--	---

別紙（その他）

	意見・質問	回答
1	<p>工事、役務、物品等の全体審議 「北海道新幹線、北斗地区外2箇所水文調査R4」の低入札調査について</p> <p>① 落札者の入札価格のうち諸経費が機構積算価格に対して3%程度となっているが、受注者の適正な利益確保や品確法の観点から考えると低すぎるのではないか。何かしらの基準などが必要なのではないか。</p> <p>② 追加の技術者を配置しようとする場合には落札業者をより苦しめることになってしまうため、あまりにも低い入札価格に対しては基準を設けることで落札させないことが重要なのではないか。</p>	<p>① 他の業種では、低入札の場合には追加の技術者配置を求め配置ができない場合には入札を無効とするような低入札対策を行っているが、水文調査は対象となっていない。他の発注機関の運用を参考にするなどして対策を検討したい。</p> <p>② 国交省等の事例を参考にして検討したい。</p>
2	<p>高落札率契約の全体審議 なし</p>	
3	<p>一定規模以上の取引関係を有する法人との契約の全体審議 なし</p>	
4	<p>その他 なし</p>	